

## Points of Mission!!

ミッションならではの  
学校生活をご紹介します。



本校では、キリスト教を土台とした建学の精神のもと、「心の教育」を行っています。毎朝の礼拝は、心を落ち着かせる大切な時間です。



1年次の修養会ではそれまでの人生を振り返り、3年次で学校生活を振り返ります。自分のミッション(使命)に気づく、大切な行事です。

### コース紹介

**特別進学コース**  
難関国公立大学への進学を目指して

確かなサポート体制で、**推薦入試はもちろん、センター試験を含む一般入試にも対応できるハイレベルなコース。**同志社大学への特別推薦や有名私立大学の指定校推薦も充実しており、多様化する入学試験制度に対応しています。

**総合進学コース\***  
主に推薦を利用した多彩な進路に対応

主に推薦入試で4年制大学を目指すコース。**全国のおよそ130大学に約500名の推薦枠**を有し、北陸学院大学への特別推薦枠が充実しています。大学から就職まで幅広い進路の選択が可能なコースです。

\*選択科目によって理系大学や看護系の学校への進学も可能です。

### 主な進路イメージ

難関国公立大学  
同志社大学  
関西学院大学  
青山学院大学  
有名私立大学  
私立大学  
短期大学  
専門学校  
北陸学院大学への特別推薦枠

### 「勉強プラスもうひとつ」 によって生まれる「心」

高等学校を選ぶにあたっては、進学が決め手のひとつであることは間違いありません。それと同時に進学だけが目的になつてはいけないと思います。これからの人生で、自分はどうのように生きていけばいいのかということを考えて、進学や卒業後の目標を決めていただきたいと思います。

それを考えるには、感受性の高い高校生の中に、何に会えるかが大切です。本校の教育方針は「勉強プラスもうひとつ」。部活動や生徒会、ボランティアなど「もうひとつ」にはさまざまなものがあります。それぞれ自分に合った「もうひとつ」を通じて、自分の存在意義や、他者のために動ける人であることの大切さを知り、自分は必要とされている存在であることを知るのです。

北陸学院では多くの出会いがあります。そしてそれは、なくてはならない心の宝物となる出会いになるはず。

### 創立130年を迎え、 進む新校舎の建設

昨年、本校は創立130年を迎えました。創立記念事業の一環として、新校舎の建設が進んでいます。現在、第二体育館はほぼ完成し、栄光館も秋には完成の予定です。

新校舎の建設にはふたつの意義があると思っています。ひとつは環境が向上することにより、本校の理念が授業をはじめ学校生活全般に行き渡り、これまで以上に活かせるようになることです。

もうひとつは、新しい設備を使いこなしていくには、わたしたち使う側の想いや支えが欠かせないということです。例えば、本校では県内でも先進的な取り組みとして、全教室に電子黒板が設置されていますが、電子黒板は学校全体で教育内容を向上させる、つまり生徒にとってわかりやすい授業・深みのある授業を行うことを目的として使用しています。

### 今こそ求められる、心の教育

校舎や設備だけに注目したくのではなく、施設の充実をみていただくことに加え、わたしたちがどのような教育を行っているかというのを、ぜひ多くの方々に理解していただきたいと思えます。

情報が溢れ、多様化する現代社会では、何が本当に正しい価値なのかを見極めることが大切です。自ら主体的に行動して正しい価値を見出し、選択できるようにすることが求められています。そしてそれに向けて、自分がどう歩んでいくのかをしっかりと学べる学校でありたいと考えています。

生きていく喜びと、感動に出会うこと。人格形成をすべての土台とした「心の教育」が本校の学びの基本です。キリスト教教育を通して、生徒が目標を見失わないよう、確かな道を示していきたいと思えます。



北陸学院高等学校  
校長 藤井 辰男

1952年生まれ。奈良県奈良市出身。1975年より財団法人奈良YMCAに奉職。長年、青少年の精神・知性・身体の健全育成に携わり、国際交流やボランティア活動等の地域福祉にも積極的に取り組んできた。2007年より5年間にわたり奈良YMCAの総主事を務め、2013年4月に北陸学院中学校・高等学校の学校長として就任。

生きていく喜びと、感動に出会うこと。  
藤井 辰男

なぜ北陸学院高等学校が選ばれるのか?  
MISSIONの「教育力」  
1885年の創立以降、「MISSION」の名で親しまれてきた北陸学院高等学校。教育方針であるキリスト教に基づいた「勉強プラスもうひとつ」のもと一人ひとりが目指す未来の実現に向けて、MISSIONだからこそできる教育を行ってきた。選ばれ続けるMISSIONの教育力・進学力に迫る。



自分がかけがえない存在であることを伝える

本校では、入学してすぐに「修養会」という1泊2日の行事を行います。これは、キリスト教の教えに基づいた、神様や愛について学び自分の人生をふりかえる行事です。講演やディスカッションを通じて、自分が何をしたいのか、何を目指して歩んでいくのかということを見出してもらおう場となっています。

今年度の講演では講師の先生から、スクールモットーである「Realize Your Mission」についてお話しがありました。高校生の時からあなたの使命を見つけてよう、そしてそれを実現していこう、ということをお伝えしました。

卒業した生徒からは「スクールモットーによって、目標や自分の使命について考え、実行しようとする努力が出来るようになった」という感想をもらっています。また、昨年度の卒業式で答辞を述べたのはキリスト教の信仰をもった生徒で、「キリスト教が基盤となり支えとなって、学校生活を送ることができた」という感謝を述べてくれました。

生徒の皆さんには3年間の学校生活を通じて、一人ひとりがかけがえない存在であり、自分には神様から与えられた使命があること、そして自分が選ばれてここにいることを実感してもらいたいと思います。そうした自覚を持って学校生活をおくることができるよう、わたしたち教員も生徒に向き合っていくとと考えています。

# 2016年度の大学入試結果から 合格実績で見る「進学力」

現役の4年制大学進学率が70%を超え、本校の進路決定における4年制大学選択の傾向が強くなってきたと感じます。また、今年度も看護・医療系への進学希望者が多く、あらゆる入試スタイルを活用し、96%の生徒が志望する進路へ歩みを進めました。

2015年度卒業生4年制大学・短期大学等合格実績 **すべて現役合格!!**

## 難関国立大学進学実績

- 東京大学1名 (2013年度)
- 北海道大学1名 (2015年度)
- 名古屋大学1名 (2016年度)

## 特別進学コース

国公立大学 金沢大2名(国際、保健)、名古屋大1名(文)

私立大学 北陸学院大6名(人間総合)、同志社大8名(社会、心理、スポーツ健康科、政策、生命医科、文化情報、法、経済)、関西学院大5名(教育、法、理工)、金沢医科大1名(看護)、金沢工業大6名(環境・建築、工、情報フロンティア)、金沢星稜大5名(経済、人文)、愛知学院大1名(文)、愛知淑徳大2名(創造表現)、桜美林大1名(リベラルアーツ)、関西外国語大1名(外国語)、岐阜女子大2名(家政)、京都産業大4名(経済、理)、京都光華女子大2名(看護、健康科)、京都橘大2名(現代ビジネス、健康科)、近畿大2名(法、経営)、金城学院大1名(人間科)、金城大4名(看護、医療健康)、神戸学院大1名(文)、神戸女子大2名(文学、看護)、國學院大1名(法)、国際基督教大1名(教養)、国立音楽大1名(音楽)、城西大2名(経営、現代政策)、上智大1名(総合グローバル)、仁愛大1名(人間生活)、聖泉大1名(看護)、聖徳大1名(児童)、玉川大2名(観光、芸術)、多摩美術大1名(美術)、千葉工業大1名(創造工)、帝京大1名(薬)、東京女子医大1名(看護)、東京女子大1名(現代教養)、東京農業大1名(地域環境科)、同志社女子大2名(看護)、東洋大1名(経済)、名古屋学院大2名(リハビリテーション、国際文化)、新潟青陵大学1名(福祉心理)、日本映画大1名(映画)、日本大1名(法)、フェリス学院大1名(文学)、佛教大1名(教育)、法政大1名(法)、北陸大4名(薬学、人文、未来創造)、北海道医療大1名(歯)、武庫川女子大9名(文、薬、看護、生活環境)、武蔵大1名(人文)、明治学院大3名(経済、社会、心理)、桃山学院大1名(法)、立命館大3名(法)、龍谷大1名(国際)。

短期大学 北陸学院大学短期大学部3名、青山学院女子短期大学2名、金沢星稜大学女子短期大学1名

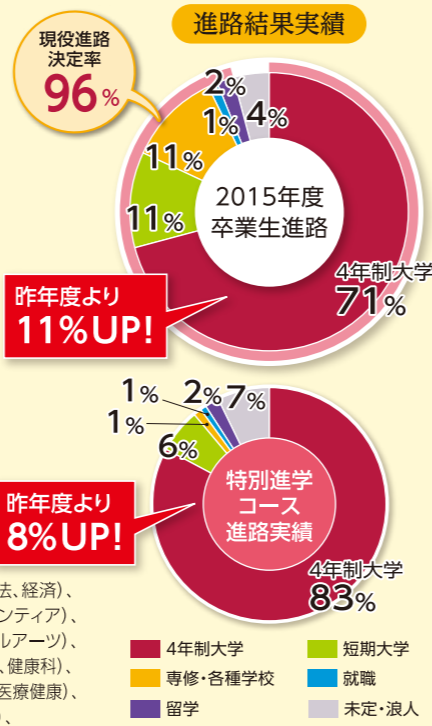
## 総合進学コース

国公立大学 富山大1名(経済)

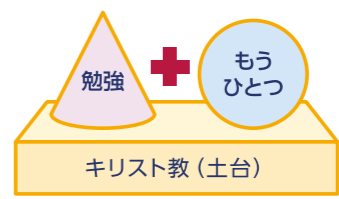
私立大学 北陸学院大13名(人間総合)、同志社大1名(商)、青山学院大1名(地球社会共生)、追手門学院大4名(国際教養)、大阪学院大2名(経済、外国語)、大阪芸術大1名(芸術)、大阪国際大1名(国際教養)、活水大1名(健康生活)、金沢学院大4名(経営情報)、金沢工業大11名(工学、環境・建築、情報フロンティア、バイオ・科学)、金沢星稜大5名(経済・人間)、関西大1名(政策創造)、関東学院大2名(経済・法)、岐阜女子大1名(家政)、京都産業大2名(外国語)、金城学院大2名(国際情報・生活環境)、金城大3名(看護)、甲南女子大1名(人間科)、神戸松蔭女子学院大2名(人間科)、相模女子大1名(人間社会)、淑徳大1名(コミュニティ政策)、中部大1名(経営情報)、帝京大2名(経済、外国語)、東海大1名(体育)、同志社女子1名(表象文化)、東洋英和女学院大1名(国際社会)、名古屋外国語大1名(現代国際学)、名古屋学院大3名(スポーツ健康、現代社会)、新潟医療福祉大1名(医療技術)、日本大1名(理工)、フェリス学院大1名(文)、福井工業大1名(スポーツ健康科)、北陸大5名(未来創造)、明治学院大2名(社会、経済)、桃山学院大1名(法)、森ノ宮医療大1名(保健医療)、四日市大2名(総合政策)、立命館大1名(経済)

短期大学 北陸学院大学短期大学部15名、金沢星稜大学女子短期大学部2名、共立女子短期大学1名、富山福祉短期大学2名、武庫川女子短期大学2名

参考：過年度生の合格実績(2016年度) 金沢工業大(バイオ・化)、杏林大(外国語)、帝京大(法)、東京理科大(理)、東洋大(理工)、日本大(商)、名城大(法)



本校では、キリスト教に基づいた「勉強プラスもうひとつ」を教育方針として勤めています。特別進学コースと総合進学コースのどちらの生徒も、勉強とそれぞれの「もうひとつ」を両立して充実した学校生活を過ごし、大きな成長を遂げています。「もうひとつ」は部活動や生徒会、習い事などさまざまですが、自分の未来の実現に向けて進む人間力を養っています。



「勉強プラスもうひとつ」で  
人間的な成長を



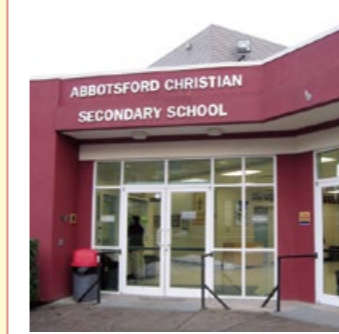
同志社大学  
※推薦枠は今後変更になる場合があります。詳細は本校までお問い合わせください。

指定校推薦枠の豊富さ

「キリスト教 学校教育同盟加盟校」に加入している大学へ優先して推薦できる特有の制度があります。代表的なものとして、同志社大学に12名、関西学院大学に16名、青山学院大学に7名、それぞれ有しており、県内でこれらの大学にもっとも近い高校と言えます。他にも、全国におよそ130大学、約500名の指定校推薦枠を有し、幅広い選択肢の中から将来を指すことができます。



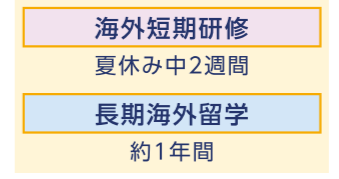
指定校推薦枠の豊富さ



カナダの姉妹校 ABBOTSFORD CHRISTIAN SECONDARY SCHOOL

留学制度の充実

本校では国際理解教育に力を入れ、日常的な異文化交流の場や留学の機会を設けています。夏休みのうちに2週間程度カナダへ渡る短期海外研修制度では、姉妹校の英語プログラムへの参加や現地でのボランティア活動を行います。また、約1年間の長期留学制度では、ホームステイをしながら現地の高校生と一緒に授業を受け単位を取得することができます。



留学制度の充実

# なぜ北陸学院高等学校が選ばれるのか? ミッションの「教育力」

少子化の時代の中でも、入学者数、受験者数ともに伸びているミッション。進学面でも4年制大学への進学率が大きく躍進している。選ばれ続けるミッションの教育力の理由に迫る。

## 2016 OPEN SCHOOL

### 体験入学のご案内

下記参加お申し込みは、各小中学校より配布予定のハガキかFAX、電話、本校ホームページよりお願いします。

#### 北陸学院高等学校

**2016年7月29日(金)**

▶ 対象 / 中学3年生の男女生徒とその保護者

▶ ところ / 金沢市飛梅町1-10

お問い合わせ TEL▶076(221)1944

#### 北陸学院中学校

**2016年7月23日(土)**

▶ 対象 / 小学5・6年生の男女児童とその保護者

▶ ところ / 金沢市飛梅町1-10

※4年生以下の児童ならびに保護者のみの見学もできます。

お問い合わせ TEL▶076(262)3012

### 中学生のお子様をもつ保護者の方へ

#### スカラシップ奨学金制度 …… 成績優秀者の3年間の授業料を無償とします

本校入学者試験の5科目合計得点が400点以上の生徒の高校3年間の授業料\*1を無償とします。特別進学コース・総合進学コースどちらのコースを受験した場合も適用されます。

\*1: 入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。  
\*2: 毎月の授業料から「高等学校等就学支援金制度」の支給額を差し引いた金額です。  
\*3: 金額は2016年度のコピーです。制度変更等により金額が変わることもあります。

従来	就学支援金が支給された場合	北陸学院高校スカラシップ奨学金制度を利用した場合
授業料 26,000円	高等学校等就学支援金 -9,900円 授業料	1年目 高等学校等就学支援金 -9,900円 スカラシップ奨学金制度 -16,100円 2年目 高等学校等就学支援金 -9,900円 スカラシップ奨学金制度 -16,100円 3年目 高等学校等就学支援金 -9,900円 スカラシップ奨学金制度 -16,100円
合計26,000円/月	合計16,100円/月	3年継続して 合計0円/月